

2025 年度  
東京都立大学大学院 都市環境科学研究科  
都市政策科学域 選抜試験（冬季）  
博士前期課程（一般・社会人）（4月入学）

科目 < 専門科目 >  
時間 12 : 30 ~ 14 : 30

- 注意事項：①問題の選択にあたっては、最初のページの冒頭の説明をよく読んで解答しなさい。  
②解答は、配布された答案用紙1枚ずつに、選択した問題1題ずつを別々に解答しなさい。  
③答案用紙の「学修番号」欄に「受験番号」を、「氏名」欄に「氏名」を、「題目」欄に問題のコード番号を記入してください。  
④解答は、問題に指示がない限り日本語で行うこと。  
⑤監督者の指示があるまで問題冊子は開かないでください（その他、監督者の指示に従うこと）。

受験番号	一般・社会人	氏名
------	--------	----

以下、601から613まで13個のコード番号について、それぞれ問題があります。

これら全13問（13コード）の中から2問（2コード）を選択して解答しなさい。

ただし、第一希望とした教員のコード番号の問題は、必ず選択すること。また、1問につき答案用紙1枚に解答すること。

教員コード

山村 崇	601
伊藤 史子	602
饗庭 伸	603
市古 太郎	604
朝日 ちさと	605
奥 真美	606
白石 賢	607

金子 憲	608
松井 望	609
長野 基	610
大槻 茂実	611
杉原 陽子	612
山本 薫子	613

601

(1) 日本の地方都市における「中心市街地の空洞化」について、その発生要因と、問題点に言及しながら、600字程度で説明しなさい。ただし、以下のキーワードを全て用い、それらには下線を引くこと。

キーワード：大規模商業施設，自動車，商店街

(2)「中心市街地の空洞化」に対処するために行われる以下の取り組み（①，②）について、それぞれ400字程度で説明しなさい。

- ① 空き店舗対策
- ② まちなか居住の推進

ある図書館の館内に子供スペースとカフェスペースの設置を検討している場面を考える。検討には利用者便益の観点からコンジョイント分析法を援用すること、館内の総スペースの変更は無い（増築等を行わない）ことが決まっているとする。

以下の問に答えなさい。解答には日本語または英語を用いること。

- (1) コンジョイント分析法 (Conjoint Analysis) とはどのような方法か、200字以内(英文 100 words 以内)で説明しなさい。
- (2) 冒頭の図書館の検討について、コンジョイント分析法による検討の手順を説明しなさい。子供スペースとカフェスペースの両方を検討するが、結果としてスペースを設けないという結論が出ることは構わない。  
説明には図表や数式を用いることが望ましい。ただし解答に数値そのものが記されている必要は無い。(文字数の制限は設けない。)

以下の（１）（２）（３）（４）（５）の各課題に対応するため，都市計画やまちづくりで使われる具体的な理論や方法（法制度や事業手法），およびその詳細をそれぞれ300文字程度（英文150words程度）で解説しなさい．なお，各々の課題に対して複数の理論や方法があるが，全てを網羅する必要はなく，1種類以上の理論や方法の解答で構わない．また，日本固有の理論や方法である必要はない．解答には日本語または英語を用いること．

- （１） 高密な都心部への駐車場の建設
- （２） 超高層マンションの建築規制
- （３） 工場と住宅の混在の解消
- （４） 住宅地における子供の安全な遊び場の確保
- （５） 都市近郊にある湿地の保全

(1)図 1 は、IPCC (気候変動に関する政府間パネル) AR6 WGII が示した Climate Risks についての Risk Propeller 図式である。この図に基づいて、Climate Risks について説明しなさい (400 字程度)。



図 1 The Risk Propeller

IPCC, AR6, WGII Report Summary for Policymakers, 2022, p.6

(2)大災害からの復興まちづくりにおいては、集落や地域を単位に「まちづくり協議会」が設立されることが多い。2012 年の国土交通省「復興まちづくりの進め方 (合意形成ガイダンス)」でも、まちづくり協議会に関して提案がされている。災害復興で設置される「まちづくり協議会」について、次の(a),(b)の設問に解答しなさい。

(a)まちづくり協議会では、復興に向け、まちづくり計画策定に取り組むことになる。グループワークやディスカッションを通して、まちづくり計画を策定するための方法論や留意すべき点について述べなさい (300 字程度)。

(b)復興事業が完成した後も、解散せず、活動を継続するまちづくり協議会がある。復興事業を経て、長期間にわたり活動を続けるまちづくり協議会の主な活動内容と果たしている役割を述べなさい (300 字程度)。

605

都市において保全されるオープンスペースは、都市環境におけるアメニティ、防災機能、生態系サービスなどの社会的な価値をもたらすものとして、保全されるオープンスペースの面積を $X$ 、保全のための整備の総費用を $C$ とします。保全による社会的な限界便益曲線と、整備の費用曲線が次のように表されます。ここで $P$ は価格を表します。このとき、次の問に答えなさい。解答は日本語あるいは英語とします。

$$\begin{cases} X = -2P + 200 \\ C = 50X + 100 \end{cases}$$

- 1) 社会的に最適なオープンスペースの面積 $X^*$ と価格 $P^*$ を求めなさい。計算の過程を記載すること。
- 2) 保全による社会的な限界便益が $a$ だけ増加したとき、社会的に最適なオープンスペースの面積が150となりました。このときの $a$ を求めなさい。計算の過程を記載すること。
- 3) 1) のオープンスペースの面積 $X^*$ は土地利用規制によってすでに達成されているとします。2) における追加的なオープンスペースの面積(150)を達成するために、規制的手法と経済的手法を検討します。都市環境の保全における規制的手法と経済的手法について、それぞれの利点と問題点について説明しなさい。

以下の問いすべてに答えなさい。

- (1) 汚染者負担原則（PPP）と拡大生産者責任（EPR）原則の概念について、両者の関係性および相違点に触れながら、説明しなさい。
- (2) PPPに基づく法制度として、どのようなものがあるか。具体例を挙げて、評価できる点および課題について説明しなさい。
- (3) EPR原則に基づく法制度として、どのようなものがあるか。具体例を挙げて、評価できる点および課題について説明しなさい。

オークションを①封印方式と公開方式、②第一価格方式と第二価格方式に分け、それぞれを組み合わせると4つの方式が成立します。

その4つのオークション方式について、以下の(1)～(3)について説明を下さい。その際、入札者の入札物に対する評価額や入札額などについて具体例をあげて説明しても構いません。

- (1) 4つのそれぞれの名称あるいは具体例(ただし、問題にある方式の組み合わせは名称としてはいけません)
- (2) 4つのそれぞれのオークションのやり方
- (3) 4つのそれぞれのオークションについて、オークションとして望まれる性質としての割り当て結果のパレート効率性及び支配戦略の有無

608

オーツの「分権化定理」について、図を用いて説明しなさい。

官僚制の肥大化のメカニズムと説明モデルを論ぜよ。

解答の際には、次の各用語を必ず用いること。各用語の使用順序は解答者の任意とする。本文中に各用語を用いた場合には、各用語の初出時に各用語に下線を引くこと。

パーキンソンの法則 利己的 利他的 予算極大化モデル 組織形整モデル

日本国憲法（第九十三条）では「地方公共団体には，法律の定めるところにより，その議事機関として議会を設置する」とし、同第九十三条二項において「地方公共団体の長，その議会の議員及び法律の定めるその他の吏員は，その地方公共団体の住民が、直接これを選挙する」と定める。これに関し，以下の問いに答えなさい。

（１）日本の市町村の政策形成過程における市町村議会の機能を多角的に論じなさい。論述に当たっては具体的な自治体名などを挙げても構わない。

（２）日本の市町村議会への住民参加の取り組みについて、現状と課題を多角的に論じなさい。論述に当たっては具体的な自治体名などを挙げても構わない。また、法令が定めるものに加えて各市町村議会が独自の判断で条例や要綱などを定めて実施するものを含めても構わない。

問1. 次の文中の [ A ] ~ [ J ] について 【】 内の選択肢の中で最も適切な番号を1つずつ選び、解答用紙に**番号**を記入しなさい。

(1) マートンが提示した概念の1つとして [ A ] がある。

【1. 集合的沸騰 2. 文化資本 3. 潜在機能 4. 意図せざる結果】

(2) 現代産業社会を批判的に検討したイリイチ（イリッチ）の代表的な業績としては [ B ] が挙げられる。

【1. スラムの惑星 2. 都市の村人たち 3. 脱学校の社会 4. エリートの反逆】

(3) World Society Theory は、国際関係やグローバルな社会変動を理解するための理論であり、主に [ C ] によって展開された。

【1. マイヤー 2. ベッカー 3. メロ 4. オルデンバーグ】

(4) Rosa は、近代化のプロセスとして [ D ] を提唱している。

【1. Social acceleration 2. Status crystallization 3. Segmented assimilation 4. Suburbanization】

(5) エリクソンとゴールドソープらが提唱した [ E ] 分類は階層構造の国際比較研究を行う上で採用される。

【1. WCA 2. ISA 3. QCA 4. EGP】

注意：次ページにも問題があります

(6) 質的比較分析は因果複雑性を [ F ] アプローチから検討する。

【1. 確率論的 2. 参与観察的 3. 集合論的 4. 統制的】

(7) ある概念を測定する際に、その測度が測定したい概念を正確に測定している程度を [ G ] と呼ぶ。

【1. 妥当性 2. 信頼性 3. 有効性 4. 適切性】

(8) 以下は『(縮刷版) 社会学辞典』に記載された他人志向型についての引用である (ただし、一部改変)。

『  
[REDACTED]  
』

見田宗介ら (編), 1994 年, 『(縮刷版) 社会学辞典』, p591.

【1. フロム 2. イリイチ 3. レイガン 4. リースマン】

(9) 性別職域分離には [ I ] と [ J ] がある。

[ I ]

【1. 加速的分離 2. 垂直的分離 3. 拡大的分離 4. 対立的分離】

[ J ]

【1. 減速的分離 2. 水平的分離 3. 縮小的分離 4. 平和的分離】

## 612

問1 疾病予防のための保健活動として「ポピュレーションアプローチ」と「ハイリスクアプローチ」がある。

- (1) ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチについて、事例を挙げて説明しなさい。
- (2) それぞれのアプローチについて、利点を2つ、欠点を2つ述べなさい。

問2 日本の人口統計に関する説明である。空欄(a)～(h)に入る適切な語句を書きなさい。

ある時点における人口数や住民の属性などを把握する統計は ( a ) 統計という。これを調べるために ( b ) 省統計局が ( c ) 調査を行っている。この調査は我が国の人口や世帯の実態を把握するための重要な統計調査として、大正9(1920)年以来 ( d ) 年ごとに実施されている。

一方、一定期間における人口の変動は ( e ) 統計で調べている。これは ( f ) , ( g ) , 死産, 婚姻, 離婚に関する届出を市区町村が所管の保健所に報告し、最終的には ( h ) 省が集計している。

問3 社会福祉サービスの供給における「選別主義」と「普遍主義」について、各々の問題点も含めて説明しなさい。尚、問題点は複数指摘すること。

問1. バージェスによる同心円地帯（ゾーン）理論に関連する以下の質問に答えなさい。

- (1) 同心円地帯（ゾーン）を図に書きなさい。その際、5つの地帯が同心円のどこにあたるのか、名称を示して記載すること。
- (2) 上記（1）で示した5つの地帯はそれぞれどのような特徴を持っているか。説明しなさい。

問2. 空欄（ A ）～（ E ）に入る適切な語を、提示された選択肢の中から選び、解答用紙に**番号**を書きなさい。

コミュニティ喪失論とは、社会的（ A ）の発展が、地域的・共同的な（ B ）を失わせたという主張である。この理論の代表的な論者として（ C ）がいる。

コミュニティ存続論とは、大規模な社会システムの（ A ）にもかかわらず、近隣地区の（ D ）集団や地域コミュニティの（ E ）は維持されてきたという主張である。

A	①関係	②無関心	③協力	④分業
B	①連帯	②交流	③地縁	④愛着
C	①ワース	②ゴッフマン	③フリードマン	④フーコー
D	①基礎	②第一次	③第二次	④全体
E	①安定	②基盤	③機能	④効率

注意：次ページにも問題があります

問3. 以下の問に答えなさい。

(1) 空欄 ( ア ) ~ ( オ ) に入る適切な語を書きなさい。

パットナムは、市民社会の存立基盤を形成するネットワークを ( ア ) という概念によって捉えた。パットナムによると、( ア ) とは、「協調的行動を容易にすることにより社会の効率を改善しうる ( イ )、( ウ )、ネットワークのような社会的組織の特徴」を意味する。これには、( エ ) 型と ( オ ) 型がある。

(2) 上記 (1) で示した ( エ ) 型と ( オ ) 型とはどのようなものか、それぞれ説明しなさい。